

武蔵女子短期大学×プレミストドームの連携授業 ドームの未来を学生が本気で考える！

～6月16日(火)に学生による新たな集客アイデア提案発表会を開催～

報道関係各位

2026(令和8)年6月12日

株式会社札幌ドーム
(札幌ドーム指定管理者)

株式会社札幌ドームは、今年の4月から北海道武蔵女子短期大学様と連携授業を行い、「プレミストドームを新たな“聖地”へ」をテーマに、学生たちが「人が集まる仕組み」や「参加したくなる理由」をマーケティングの視点から考えながら企画づくりに取り組んでまいりました。

このたび6月16日(火)に、学生による企画提案発表会を大和ハウス プレミストドームのアリーナにて実施することになりました。ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

企画提案発表会 開催概要

日時	2026年6月16日(火) 16:30～18:00
場所	大和ハウス プレミストドーム B2Fアリーナ
発表内容	プレミストドーム活性化企画 これまでの授業の中で出たアイデアを、以下の6つの視点を用いてブラッシュアップした、8月5日に実際にプレミストドームで開催するイベントの企画提案 ①タイトル 企画の魅力が一言で伝わるか。 ②ターゲット その企画は誰のためのものなのか、具体的な人物像まで描けているか。 ③コンテンツ 何を体験できるイベントなのかが明確になっているか。 ④ドーム適合性 他の場所ではなく、札幌ドームだからこそ実施する意味があるか。 ⑤集客力 友人や家族を誘いたくなる魅力があるか。 ⑥ワクワク感 参加者が思わず体験してみたいと思える企画になっているか。
担当教員	北海道武蔵女子短期大学 非常勤講師 月館 海斗氏 (株式会社すみか 代表取締役)
参加学生	北海道武蔵女子短期大学 1年生 30名(予定)
当日のスケジュール	◇学生による企画提案発表 (10分×7グループ) ◇阿部晃士 (株式会社札幌ドーム 代表取締役社長) による講評 ※阿部はオンラインでの参加になります。